

オープンアクセスの基本

OAのメリット

投稿誌の選び方

ハゲタカジャーナル対策

日本語で世界に研究成果を発信

F1000Research投稿(実践編)

さらに、
今なら無料でOA出版
できます
(先着1枠)

📢 2025年度新規公募分から競争的研究費の受給者に対し、
論文及び根拠データの学術雑誌掲載後の即時OA化が
義務付けられました。 https://library.kanazawa-u.ac.jp/?page_id=45093



■ 日時／方法

第1回：令和7年6月10日（火）16:30～17:30 / オンライン

第2回：令和7年6月12日（木）16:30～17:30 / オンライン

※ 同じ内容で2回開催します。途中参加・途中退席可。

■ 内容（計60分）

1. オープンリサーチ（歴史からオープンアクセスの基礎まで）初歩講座（17分）
2. ハゲタカジャーナル対策（10分）
3. 研究成果を日本語で世界に発信「F1000 Research」投稿 実践編（30分）
4. 本学が行うAPC支援とグリーンOA（3分）

■ 対象

本学の教職員・大学院生

■ 申込 https://library.kanazawa-u.ac.jp/?page_id=51929

※ 申込された方にアクセス先をお知らせします。



■ 言語 日本語

■ 講師 山之城チルドレス智子 氏（Taylor & Francis社）



2025年2月、金沢大学は 査読付き論文出版プラットフォーム Japan Institutional Gateway JIGに参加しました



▶ <https://f1000research.com/gateways/japan-institutional-gateway/kanazawa-university>

JIGに参加したら何ができるの？

-- 本学に所する研究者は、分野に縛られず研究成果をオープンアクセス出版することができます。

どのようにオープンアクセス出版するのですか？

-- F1000Researchというオープンサイエンスプラットフォームに上にある「**Japan Institutional Gateway**」に論文を投稿します。
-- 出版前チェックをパスすると論文が公開されます。
-- その後、**公開査読**が行われます。
-- 査読通過後は、**Scopus、PubMedなどの二次DBに収録**されます。
-- 人文・社会科学系分野の論文については、**日本語でも論文を投稿**することができます。

JIG/F1000Researchの詳細はこちらをご覧ください。

<https://ura.sec.tsukuba.ac.jp/portal/wp-content/uploads/2024/09/A4JIG.pdf>



こんな方におすすめ！

- ★ **日本語で研究成果を世界に発信**したい方
- ★ 既存のジャーナルにはおさまらない
萌芽的・学際的領域の論文を執筆中の方
- ★ **APCを少しでも節約**して、研究成果を
オープンアクセス出版したい方
- ★ オープンな査読を受けて論文の質を
高めたい方

さらに、
今なら無料で
OA出版できます
(2025年8月末まで。
先着 1 枠)

投稿をお考えの方は、
お問合せ先までご連絡ください。

お問合せ：金沢大学附属図書館 ✉ johokikaku-kafuku@adm.kanazawa-u.ac.jp